

6-12 Graduate Program in Business Architecture

工学研究科 ビジネスアーキテクト専攻

工学研究科 ビジネスアーキテクト専攻の学位授与に関する方針

- ビジネスアーキテクト専攻では、以下の能力を身につけ、修了要件を満たした大学院生に修士(工学)の学位を授与する。
- ① 地域及び地球規模の視点から社会の諸問題を発見し、経営工学関連の分野の知識・技術を活用してそれらを解決できる能力
 - ② 創造性を発揮する経営工学関連の分野に関する専門的能力とイノベーション創出能力
 - ③ 経営工学関連の分野の知識を基盤として、世代・分野・文化を超えたコミュニケーション能力とリーダーシップ能力
 - ④ 高い倫理観を持ち、経営工学関連の分野の専門家として活躍できる能力

教育目標

- 下記分野についてデータ収集・解析・仮説立案、実証研究を通して、経営システムおよび経営戦略を検討・立案でき、柔軟な発想を持ち、経営の知識があり、国際的に活躍することができる。
- 市場動向を分析し、マーケティング戦略を立案することができる。
 - ファイナンス分野の研究を進めることにより、企業の利益計画を策定することができる。
 - IT技術をビジネスに活用し、Webシステムを活用したビジネスモデルを設計することができる。
 - 国際的なサプライチェーンを理解し、顧客価値の最大化とコスト最小化のためのサプライチェーンマネジメントシステムを企画・設計・運用管理することができる。

科目群の主な学習・教育目標	修士課程			
	前学期		後学期	
<p>経営活動目標とプロセスおよび経営資源との関係から認識・分析し、目標達成のための計画法と実行法および計画実施結果の評価法を理解し、応用や運用することができる。</p> <p>既存の経営活動を知識化し、Information and Communication Technology (ICT) を効果的に応用したり、ICTの特徴を活かした新たな経営活動をビジネスモデルとして創造することができる。</p> <p>特定の経営課題を各分野の専門的視点で論理的に問題規定し、自らの創意工夫で挑戦的かつ創造的な解決法を提案し、口頭発表や論文で第三者を納得させることができる。</p>	1年次	● 因果推論入門特論 ②	● 社会環境システム特論 ②	
		● 地理情報科学特論 ②	● 会計情報特論 ②	
		● 分散コンピューティング特論1 ②	● グローバル・テクノロジー特論 ②	
		● 時空間情報システム特論 ②	● サプライチェーンマネジメント特論 ②	
		● サステナビリティ・ウェルビーイング特論 ②	● 分散コンピューティング特論2 ②	
		● コーオププログラム ④	● マーケティング戦略特論 ②	
		● コーオププロジェクト ②	● コーオププログラム ④	
		● ビジネスアーキテクト専攻特別講義 I ※	● コーオププロジェクト ②	
		● ビジネスアーキテクト専攻特別講義 II ※		
		※特別講義の単位数・開講期はその都度定める		
		1年次・2年次	● マーケティング研究 ⑫	
			● ファイナンス研究 ⑫	
● ネットビジネス研究 ⑫				
● サプライチェーンマネジメント研究 ⑫				

● 関係科目 ● 専修科目(修士研究) ①付数字は単位数を表す
 ①付数字は単位数を表す
 ○付数字は単位数を表す
 ①付数字は単位数を表す
 ○付数字は単位数を表す